

## 11月の名曲を聴く会は、音楽で展覧会に？・・・

- 開催日 11月28日(金) 13時より15時まで
- 場所 国分寺「でんえん」
- 曲目

チャイコフスキー 交響曲第5番(悲愴)

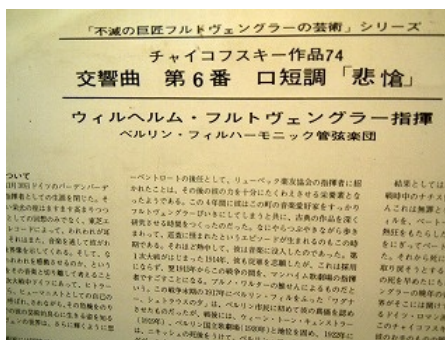
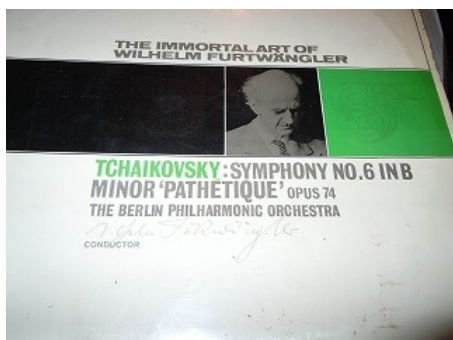
フルトヴェングラー指揮 ベルリンPHO

チャイコフスキーの最後の大作、19世紀後半の代表的交響曲の一つとして高く評価されている。

多くのファンがこの曲に魅了されている。

この曲を演奏しながら自ら命を絶った演奏者の話を、若い頃に聞いた。

事実は分からないが、この曲には人生の深淵を感じさせるものが有る。



ムソルグスキー 組曲 展覧会の絵

ジョージセル指揮 クリーブランドオーケストラ

この曲はムソルグスキーが、親友のハルトマンの遺作展を見ながら10枚の絵の印象を音楽に仕立てたものである。

ただ多くの編曲がなされているので、この演奏がどの音楽家の編曲なのは分からなかった。

- 出席者 荒木、栗原、白井、滝沢
- 今日はいつものメンバーが他の用事で重なったそうで参加は少なかった。



次回 12月26日(金) 13時より15時

○会費 コーヒー付で千円

○曲目

ベートーベン 交響曲第9番、合唱つき

ウイーンフィルハーモニー 指揮 カール ベーム

(文・写真 荒木)